

みるみる福岡 高年齢ほど景気を「悲観」

市場調査会社シーコムまとめ、随時掲載

2015年の景気について(数字は%)

	楽観	どちらともいえない	悲観
20代	12	56	32
30代	15	52	33
40代	16	49	35
50代	24	35	41
60代以上	11	42	47

※福岡県在住の成人男女500人に対するインターネット調査(2014年12月)

一方、「良くなる」「どちらか」というと良くなる「を合わせた」楽観派の割合は、悲観派に比べると、どの世代も低かった。最も高い50代で24%にとどまっている。大半の人は、景気の先行きに慎重な見方を示していると言える。

昨年12月に福岡県内の20歳以上を対象に、2015年の景気について聞いた。「悪くなる」「どちらか」というと悪くなる「を合計した」悲観派の割合は、年代が上がるにつれて高くなり、60代以上が47%で最も高かった。